

9/1 全校防災学習会

9月1日は「防災の日」です。本校では、生徒たちが災害時に適切な判断力をもち、自らの命を守る行動を身に付けるため、全校防災学習会を実施しました。単なる知識の習得にとどまらず生徒一人一人が「もしもの時」にどう行動するべきか、真剣に考える機会となりました。



講師は、仙台市出身の猪股先生でした。2011年3月11日、仙台市の中学校3年生で、卒業式前日の下校後、友達の家で過ごしているときに地震が発生しました。

その地震の様子や体育館での避難所生活について、全校生徒に共有していただきました。そこから学んだこと、これから備えるべきことについてお話いただきました。



「備えあれば憂いなし」という言葉があります。本日学んだことを忘れずに、日頃から防災意識をもって生活していくことが、皆さんの命を守ることにつながります。そして、周りの人の命を守れる人になる。そんな頼もしい人間に成長してくれることを願っています。

ぜひ、ご家庭で、避難場所や連絡方法、非常持ち出し袋の中身などについて話し合う時間をつくってみてください。よろしくお願いします。